

2025年3月11日
住友生命保険相互会社

「Japan Financial Innovation Award 2025」にて 「Vitality 福利厚生タイプ」が金融機関部門賞を受賞

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）が2024年6月25日より提供している企業向けサービス「Vitality 福利厚生タイプ^{※1}」（以下「本サービス」）は、株式会社FINOLAB（代表取締役 山本 寛、以下、「FINOLAB」）と一般社団法人金融革新同友会FINOVATORS（代表理事 増島 雅和、以下、「FINOVATORS」）が開催する「Japan Financial Innovation Award 2025（以下、「JFIA2025」）^{※2}」において金融機関カテゴリで部門賞を受賞いたしました。



※1 詳細は下記の URL をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/corporative/non-insurance/vitality-benefit/>

※2 詳細は右記の URL をご参照ください。 <https://jfia.tokyo/2025-jp/>

1. 金融機関部門賞について

「JFIA2025」は金融分野における情報通信技術を活用した先進的な取組みを促進し、業界内でのベストプラクティス共有を図ることに加え、企業グループや業種の垣根を超えたオープンイノベーションのさらなる拡大を願い2020年に新設された表彰制度で、スタートアップ、金融機関、コラボレーションの3カテゴリから成り立っています。

日本を代表するフィンテックセンターである「FINOLAB」が事務局となり、2024年中にプレスリリースされた金融関連のイノベーション案件が抽出されます。その中から金融関連の専門家からなる「FINOVATORS」の審査により先進性・成長性・金融業界改革の可能性といった観点からカテゴリごとの受賞企業が発表され、本サービスが金融機関カテゴリで部門賞に選ばれました。

本サービスは、これまでに取り組んできた健康増進を企業の福利厚生として導入することで、ウェルビーイング経営のサポートを打ち出した点が評価され受賞に至りました。

現在本サービスは2,744団体に導入され、24,778人が利用しています(2025年3月6日現在)。引き続き、お客さまに選ばれ続ける商品であるため、レベルアップに取り組めます。

2. 本サービスの概要

本サービスは、従業員に Vitality 健康プログラムをご利用いただき、その取り組み状況について、月次・年次レポートを企業へ提供するものです。企業は従業員の健康増進活動の状況の把握が可能となります。その他にも、「健康増進取り組みサポートメニュー」として健康増進セミナーや、健康チェックイベント、健康経営優良法人認定取得サポート等を提供します。本サービスをご利用いただくことで、従業員が心身ともに健康になることによる生産性向上、社内ウォーキングイベント等を実施いただくことによる活発なコミュニケーションの実現、企業のブランドイメージ向上による人材採用・定着率向上等の効果が期待できます。

a. サービス利用料

従業員1名当たり月額330円(税込)

b. 利用料負担^{※3}

企業(年1回払)

※3 本サービスの導入にあたっては、企業は本サービス契約、従業員は「単品型 Vitality 健康プログラム契約(有償版)」を締結いただきます。

c. 契約期間

1年間(自動更新)

d. 主な利用条件^{※4}

18歳以上80歳以下の従業員(本サービス契約日時点)

※4 スマートフォン等で Vitality アプリをダウンロードいただく必要があり、また登録にあたってはメールアドレスが必要です。なお、Vitality 健康プログラムは、おひとりにつき1プログラムに限りご利用いただけます。既に他の Vitality 健康プログラム(保険型、Vitality スマート等)をご利用中の場合は重複してご利用いただくことはできません。

以上